

府中市男女共同参画の推進についての報告書（案）

平成 2 9 年 3 月

府中市男女共同参画推進協議会

目 次

はじめに	・ ・ ・ ・ ・ 1
1 府中市男女共同参画計画の推進について	
(1) 府中市男女共同参画計画推進状況報告書に関する 第三者評価について	・ ・ ・ ・ ・ 3
2 男女共同参画の推進に関する事項について	・ ・ ・ ・ ・ 6 5
参考 1 会議の経過	・ ・ ・ ・ ・ 7 0

はじめに

府中市男女共同参画推進協議会（以下、「協議会」という。）は、府中市長から平成27年5月29日付で、次の事項について平成29年3月31日までに審議し、答申するよう諮問されました。

- (1) 府中市男女共同参画計画の推進について評価・検証を行うこと
- (2) 府中市女性センターの事業計画及び運営に関することについて検討を行うこと
- (3) その他男女共同参画の推進に関し、市長が必要と認めること

この内の「(1)府中市男女共同参画計画の推進について評価・検証を行うこと」及び「(2)府中市女性センターの事業計画及び運営に関することについて検討を行うこと」については、毎年度ごとに答申することとなっておりますので、ここにご提出いたします。

平成29年3月 日

府中市長 高野 律 雄 様

府中市男女共同参画推進協議会

1 府中市男女共同参画計画の推進について

- (1) 府中市男女共同参画計画推進状況報告書に関する第三者評価について

『府中市男女共同参画推進状況評価報告書』（以下、「推進状況評価報告書」という。）に対する第三者評価については、平成31年度までを計画期間とする『第5次府中市男女共同参画計画』に掲載している96の事業項目から、よりひとつの評価を充実させるために、これまでより数を絞り込んだ14事業を重点項目として選び出し、各施策への取組状況の把握と評価及び改善策等の提言を行いました。また、重点項目の事業担当課の中から、事業内容の詳細を具体的に把握したうえで評価を行うために政策課及び広報課を対象にヒアリングを実施しました。

第三者評価を行った結果、B評価（良好に進展している）は2事業、C評価（現状維持）は10事業、D評価（やや後退している）は2事業でしたが、各事業の報告には、これまでの要望に応える形でおおむね事業内容の詳細が記入されるようになりました。ただし、重点項目に限らず、各事業項目における数値目標の設定について、「数値目標の設定は困難」「事業の性質上、数値目標の設定はなじまない」などの理由から改善が図られていない事業も見受けられます。数値的な目標設定が困難な事業についても、男女共同参画の推進が図られているか判断ができる目標設定を検討していただきたいと思います。

各事業担当課におかれましては、これらの提言を次年度からの事業に積極的に反映し、改善すべき点は改善して、男女共同参画都市宣言をしている府中市における男女共同参画のまちづくりを実現するための施策がさらに推進されることを期待します。

目 標

I あらゆる分野における男女共同参画

課 題

3 国際社会への貢献

(2) 平和・人権意識の推進

人権の尊重は、男女共同参画社会づくりの基盤となるものです。平和を願い、人権を大切にする意識を高めるとともに、平和に関する学習や啓発事業を推進します。

【担当課評価基準】

- 5…予定より大きな成果が出ている
- 4…予定した成果が出ている〈基準＝100％の達成率〉
- 3…おおむね予定した成果が出ている
- 2…予定した成果があまり出ていない
- 1…予定した成果が出ていない

事業項目番号	事業項目	担当課	27年度の実績と取組	担当課評価
36	憲法講演会の開催	生涯学習スポーツ課	人権週間での開催となった。平日開催だったが27名が受講。憲法とくらしが密接に関わりがあることを裁判事例を通じての講義となった。受講者は真剣に聴講していた。	4
37	平和展の開催	生涯学習スポーツ課	8月の終戦記念日や3月の東京都平和の日に合わせて戦争・平和について市民に考えてもらう機会を提供し、現在の平和な社会を守っていくことがどんなに大切なことなのかを考えていくために実施。 平和啓発事業として、平和展のほか、夏休み子どもバスツアー、平和の集い(平和に関する講演と映画会)を実施した。 合計参加者 12,252人 ※統計はないが男女比は概ね半々程度	3

評価の内容と今後の課題	28年度計画	数値目標
28年度は、憲法週間での開催にこだわらず、調整していた講師の先生の都合を優先し12月4日に開催した。27名が受講し、実り多い講座となった。 また29年度の企画を進める。	28年度は、憲法週間に合わせて広報ふちゅうで告知をし、6月4日に開催した。 また29年度の企画を進める。	講演会参加者数40名程度 (24年実績を基準としている)
27年度は戦後70周年の節目の都市であったため、例年より平和展を1回多く開催した。 戦争を体験した世代の高齢化により講演会等のあり方を検討する必要がある。	28年度は、府中市平和都市宣言30周年の節目にあたるため、例年の事業に加えて、記念事業を実施する予定。 また、平和展の会場を公共施設だけではなく多摩信用金庫・株式会社フォルマにご協力いただき、多くの市民が訪れる場所を会場とする予定。	合計参加者16,000人

2 男女共同参画の推進に関する事項について（案）

平成10年を最後に男女共同参画に関する市民意識調査を実施しておりません。その間、男女共同参画社会基本法や配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律が施行されるなど、男女共同参画を取り巻く社会環境は大きく変化しており、またそれに関する市民の意識やニーズも変わってきています。数年に一度、市政世論調査の中で男女共同参画に関する設問を設けていますが、基本計画の策定にあたっては、より専門的な設問を設けた市民意識調査及び府中市における出生率や女性の雇用率等の実態調査を実施することが必要と考えますので、それに必要な予算措置等について検討してください。

府中市男女共同参画推進協議会

会 長 諸 橋 泰 樹

副会長 内 海 房 子

委 員 賀 屋 真優子

委 員 小 島 恒 彦

委 員 小 林 洋 子

委 員 芝 辻 義 治

委 員 高 橋 かおる

委 員 内 藤 ま り

委 員 宮 浦 千 里

委 員 矢 島 千 里

委 員 谷田部 知津子

委 員 横 山 永 望

